

| | |
|--------------------|--|
| No.とプログラム名 | No. 19 みんなの生活をささえるごみ処理のお仕事 |
| 実施日・回数 | 8月8日（木）午前・午後 計2回実施 |
| 会場 | 【金沢区】横浜市 資源循環局 金沢工場 |
| 参加児童数 | 16人 |
| 企業・団体等名 | 横浜市 資源循環局 金沢工場 |
| 参加の目的 (150文字程度) | 横浜市資源循環局のごみ処理がどのように行われ、そこで働くひとたちがどのような仕事をしているのかをみなさんに体験していただくことで、ごみ分別の大切さやごみ処理行政への理解を深めていただきたいと思います。 |

プログラム内容（子どもたちが体験したこと）

- ・ごみの収集作業
- ・ごみ収集車に乗って焼却工場内を探検
- ・機械電気設備の修理
- ・ごみクレーンの疑似運転
- ・排水処理を化学的に学ぶサイエンス教室

当日の流れ

- A ごみ収集体験 : 25分
- B 収集車乗車体験 : 25分
- C サイエンス教室、機械電気設備修理体験 : 25分
- D ごみクレーン疑似運転体験 : 25分
- （児童と付添者が4グループに分かれ入替制でA～Dを体験）
- E 振り返り会 : 10分



ごみ収集体験



収集車乗車体験

参加児童の様子や意見、感想など

- ・ごみ工場の仕組みがわかって面白かった。
- ・普段入れないところを見られてよかった。
- ・ごみを減らしたいと思った。
- ・いろいろなことを学べてよかった。



サイエンス教室・機械電気設備修理体験

- ・ごみ収集が楽しかった。
- ・収集車に乗れて楽しかった。
- ・サイエンス教室の実験が楽しかった。
- ・修理体験が楽しかった。
- ・ごみクレーンの操縦が楽しかった。
- ・全部楽しかった。



ごみクレーン疑似運転体験

企業・団体の気付きや感想など

ご参加の皆様へごみ処理に関する幅広い体験を提供するために、ごみ焼却の金沢工場だけでなく、ごみ収集の金沢収集事務所、缶・びん・ペットボトル処理の金沢資源選別センター、化学を得意とする政策調整課調査等担当との共同開催としています。

今回も多数のお申し込みをいただき感謝いたします。ただ、プログラム内容的に定員が少数となってしまうため、ご参加いただけなかった方々にはお詫び申し上げます。

参加されました児童と付添者の皆様のご満足いただけていれば、職員一同とても嬉しく思います。

学生サポーターの気付きや感想など

子どもアドベンチャーカレッジに学生サポーターとして参加させていただき、貴重な経験をさせていただきました。

普段見ることのできない工場内の施設はもちろん、さまざまな体験を楽しんでいる子どもたちの姿を近くで見ることができ、子どもたちの新たな経験、楽しい思い出作りに少しでも携われたようで、嬉しかったです。

また、子どもだけではなく保護者の方も今回のイベントでの体験を子どもと一緒に楽しんでいる様子が見られたことも印象的でした。

私個人としては、振り返り会の司会進行で緊張してしまい、堅苦しい雰囲気になってしまったことが反省点ではありますが、職員のみなさんから優しく丁寧に仕事内容のご指示をいただいたことで、最後まで学生サポーターとしての役割を果たせたかなと思います。

打ち合わせからイベント当日までたくさんの貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



開催のごあいさつ



学生サポーター活動状況